

昇天後主日礼拝
説教『助け主がやってくるのです』

山根真三師
司会 神笠千愛さん
奏楽 白石百合子さん
招詞 エペソ人への手紙3:1~2
主の祈 (564)
讃詠 5 4 6
交読詩編 詩 1 3 1 編
祈禱
讃美歌 21 - 4 5 0
使徒信條 (566)
聖書 ヨハネ福音書16章5~15節
説教 (口語訳168頁、新共同訳200頁)

『助け主がやってくるのです』

祈禱
讃美歌 3 0 3
献金
感謝報告
報栄 5 4 4
祝禱
後奏

次週の礼拝(聖霊降臨祭・ペンテコステ主日礼拝)
説教『真理の霊が共にいてくださる』
ヨハネ福音書 14章15節~27節
招詞 使徒行伝 2:1~4、交読詩篇 8 編
讃美歌546、21-341、499、539

礼拝当番
今週 12日 司会 神笠さん 献金 剛家さん
次週 19日 司会 吉丸さん 献金 高橋さん
会堂清掃奉仕 5月17日(金)
午後4時~ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

- ★教会学校 午前9時45分
- ★コーヒータイム 礼拝後~
様々な思いを共有し、話し合いの時を持ちましょう。
- ★5月定例教会役員会 礼拝後~2時
役割分担、教務・教勢報告、会計報告、教区総会について、今後について。

新しく選ばれた役員のためにお祈りください。

今週の集会/スケジュール

- §庚午小学校運営委員会 5月13日(月)18:00~19:00
- §広島拘置所教誨奉仕 5月15日(水)13:30~16:00
施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。
- ※めぐみ幼稚園礼拝 5月17日(金)10:30~

次週以降のスケジュール等

- レコードコンサート 5月19日(日)13:00~15:30
J.Cパツハ シンフォニア、魔笛序曲、エグモント序曲
サン・サーンス 交響詩「オンフォールの糸車」
ブラームス 交響曲第4番ホ短調作品98
フンパーディンク 喜歌劇ヘンゼルとグレーテル序曲
- ※めぐみ幼稚園ほっと座 5月20日(月)10:00~
園長を中心とした保護者の方々との懇談の時です。
- ★第72回西中国教区定期総会 5月21日(火)
13:30~22日(水)16:00 会場:カリエンテ山口
教区議長総括報告、活動報告、教区三役・常置委員、各種委員選挙、決算報告・予算案審議他
吉丸さん、牧師が出席されます。

- §第40回全国教誨師大会 5月29日(水)13:30~
30日(木)11:30 会場:札幌パークホテル
講演「教誨師の役割」堀川恵子さん(ノンフィクション作家)
講演「心に響く言葉」金田一秀穂さん(杏林大学)

- 礼拝司会 5/19 吉丸さん、5/26 根角さん、6/2 市川さん、
6/9 長本さん、6/16 高橋さん、6/23 神笠さん、

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	2	7	9

◇今週の説教要旨(昇天後主日礼拝)

『助け主がやってくるのです』ヨハネ福音書16:5~15
アメリカの大学生による反イスラエルデモに心動かされる。若い大学生が精一杯の行動をしているのだろうと信じる。自分の大学生の時代の血気にはやった頃を思い起こす。今の自分の中に所謂正義と思えることにそれほどのエネルギーを注ぐことができていない自分を思ってしまうのだ。

私だけの感覚なのかもしれないが、イスラエルどうしてもラファ侵攻は中止できない。ハマスを絶滅させなければならない。このような報道が伝えられる度にユダヤ人の持つ強烈なある種の意識を覚えてしまう。その意識からユダヤ人社会の中でイエスは救い主だと宣教するヨハネの教会のことを考えれば、彼らの置かれていた状況がどれほど厳しかったかを思わせられる。彼らがそのような厳しい状況にも拘わらず彼らヨハネの教会の信者達は愛に生かされ、愛を信じて歩んでいた。使徒パウロに育てられた教会や共観福音書に描写されていたどの教会よりも主イエスの臨在を薄くしか感じられなかった時代のヨハネの教会。聖書の中でイエスが信者達、弟子達の生活の場から去っていくと幾度も語られるのはヨハネだけだ。彼らにはその寂しさ、頼りなさ、不安の思いに溢れていた。そんなヨハネの教会が抱えたそれは優しさであり、強さそのものとなっていた。彼らは主イエスの持つ属性、霊性を感じていたのだろう。今日の描写はイエスとどう向き合ってきたかを示すものだろう。イエスが教会の信者達の前から去っていくことが教会にとって力となり、慰めともなるのだと。イエスが人々に語る姿を通して人々は自分達がどのように生き、どのように信仰生活を歩まなければならないかを学び、得ていくのだ。確かに生きたイエスの姿を求めたいと思う。しかしヨハネの教会には見えない聖霊の力が働いている。